

# 北東京エリア ふれあいの橋の会 議事録

児童発達支援・放課後等デイサービス「キッズタウンぱれっと」視察・意見交換会

【日時】令和8年4月24日(金)13:30~14:30

【場所】キッズタウンぱれっと

【出席者】

委員:伴野 康委員・常住 豊委員・風間 美子委員

エリア:布施 総合施設長・杉浦 管理者

※時間帯の関係で、児童がいる時間の視察は出来なかった。そのため、施設の視察の後、児童発達支援、放課後等デイサービスの2つに分けて6分ずつの療育風景の動画を見て頂いた。

<風間委員>

「施設が明るく整っており、全体的にととても良い環境だと感じました。

また、職員体制も手厚い印象を受けましたが、この人員配置で経営面は問題ないのでしょうか。」

<杉浦>

「現状は人件費の負担が大きく、経営的には厳しい状況です。

職員の多くが保育士や幼稚園教諭など複数資格を有しているため、人件費の割合が高くなっています。

ただし、支援の質を優先し、良い人材が確保できたタイミングで採用を進めてきました。結果として現在は、これまでで最も手厚い人員体制となっています。

今後は、7月を目標に保育所等訪問支援事業の開始を予定しており、午前中などの空き時間を活用して収益改善につなげていきたいと考えています。人を減らすのではなく収益を増やす取り組みを考えています。」

<風間委員>

「放課後等デイサービスは近年増加しており、質のばらつきも大きいと感じています。

その中で、こちらは運動・学習ともに非常に充実している印象を受けました。」

<杉浦>

「ありがとうございます。業界全体では預かり中心の事業所も増えている中で、当施設では運動と SST、学習などをバランスよくアプローチする療育を大切にしています。

送迎は行っていませんが、それでも放課後等デイサービスにおいては多数の待機がある状況で、遠方から通っていただいているご家庭もあります。

一方で、提供している内容は子どもにとって毎日通うには負荷も大きいため、週 2 回程度の利用とし、他事業所と併用しながら通うケースが多く見られます。」

<風間委員>

「利用する子どもたちは、そのような療育をどのように受け止めていますか。」

<杉浦>

「楽しいことを沢山考えて提供しているので喜んで通ってくれる子どもも多いですが、『大変そう』『行きたくない』と感じる子どももいます。しかし、運動面や集団活動の中で成果を実感することで、徐々に通う意味や必要性を理解していく様子が見られます。高学年になるにつれて、自分の成長と結びつけて捉えられるようになる子どもも多いです。」

<常住委員>

「小さい頃から通っている子と、途中から利用する子では違いはありますか。」

<杉浦>

「幼少期からの積み重ねは非常に大きいと感じています。継続している子は、土台となる力がしっかり育っている印象があります。

ただし、どの年齢からでも『今が一番若い』という考えのもと、その時点からできる支援を積み重ねていくことを大切にしています。」

<常住委員>

「保護者の関わりについてはどのように捉えていますか。」

<杉浦>

「保護者の特性が子どもに影響するケースもあるため、保護者支援も重要と考えています。保護者自身もつまずきを抱えている場合があり、丁寧な関わりが必要です。」

契約書や重要事項の説明についても、文章だけでなくイラスト、図、スライド等を活用し、視覚的に分かりやすく伝える工夫を行っています。

また、学校や園との関係についても必要に応じて調整し、子どもを中心とした支援が円滑に進むよう関わっています。」

<常住委員>

「発達に課題のある子どもへの支援は、今後どのように必要になっていくと考えますか。」

<杉浦>

「家庭・学校・地域の役割が変化している中で、こうした支援の場の重要性は今後さらに高まると感じています。」

当施設では『承認』と『自立』の両立を大切にし、認められる経験を積みながら、自ら考え行動できる力を育てることを目指しています。」

<常住委員>

「一人ひとりに丁寧に関わっている点や、プログラムの工夫がとても印象的でした。」

<杉浦>

「ありがとうございます。準備にかなりの時間を割いて、シュミレーションや話し合いをしています。今後も子どもの特性や段階に応じた支援を継続していきます。」

<伴野委員>

「最近、地震などの自然災害が増えています。避難訓練についてはどのように実施されていますか。」

<杉浦>

「利用児が日によって異なるため、『避難訓練週間』として実施し、全員が参加できる体制を整えています。」

1日だけの実施では参加できない子が出てしまうため、期間を設けることで確実に経験できるようにしています。」

<伴野委員>

「避難経路の表示については、より分かりやすくなると良いと感じました。避難経路がはがれかけていて見にくい所もあったので」

<杉浦>

「ご意見ありがとうございます。表示方法について改善を検討していきます。」

また、今後は合同避難訓練の実施も検討し、多人数での避難対応にも備えていきたいと考えています。」

<伴野委員>

「学級運営が難しいケースも増えており、こうした施設の必要性は今後さらに高まると感じます。」

<杉浦>

「そのような社会状況も踏まえ、関係機関と連携しながら役割を果たしていきたいと考えています。」

<布施総合>

「そのほかご質問などはありませんでしょうか？ないようでしたら終了とさせていただきます。本日は貴重なご意見ありがとうございました」

